

# 第28回 県民総合体育大会 空手道競技 第47回 埼玉県空手道選手権大会 実施要項 第6回 彩の国杯 埼玉県ジュニア空手道選手権大会

1. 大会日時 平成27年5月9日(土)午前9時開会(幼児・小学生・シニア)  
平成27年5月10日(日)午前9時開会(中学生・高校生・成年)
2. 大会会場 5月9日(土) } 埼玉県立武道館  
5月10日(日) } [住所：埼玉県上尾市日の出4-1877・電話：048-777-2400]
3. 主催 埼玉県・埼玉県教育委員会・(公財)埼玉県体育協会  
主 催・主 管 埼玉県空手道連盟
4. 後 援 文部科学省・(公財)日本体育協会・(公財)全日本空手道連盟  
上尾市・上尾市教育委員会・埼玉新聞社・J・COM
5. 参加資格 (公財)全空連登録会員・埼空連登録会員・県内在住・在勤・在学者及び次のいずれかに該当する者。  
①日本国籍を有する者。  
②日本国籍を有しない者は、日本永住許可記入の登録済み証明書、又は1年以上日本に滞在している外国人の登録証明書を有する者。  

注 意 1.県外在学の大学生は、県内高校の卒業者  
2.全ての選手は、全空連会員登録及び埼空連会員登録をすること  
3.会員登録普及委員会に於いて、登録を照合します

③(公財)全日本空手道連盟公認段位及び級位を有するもの(幼児は除く)

## 6. 参加費

		1 種 目 (組手又は形)	2 種 目 (組手・形)
個人戦	成年・シニア	3,500円	4,000円
	少 年	3,000円	3,500円
	幼・小・中学生	3,000円	
団 体 戦 組 手 ・ 形		1 チーム 6,000円	

## 7. 競技種目・年齢(学年)区分・団体戦チーム構成・員数制限

競技種目		区 分	エントリー員数の制限	日 程
組 手 競 技	個人戦	成年男子軽量級の部	H9年4月1日以前に生まれた者で65kg未満	5月10日
		成年男子中量級の部	H9年4月1日以前に生まれた者で65kg以上75kg未満	
		成年男子重量級の部	H9年4月1日以前に生まれた者で75kg以上	
		少年男子の部	H9年4月2日～H12年4月1日の間に生まれた者	
		シニア男子1部	40歳～44歳(4月1日現在)	5月9日
		シニア男子2部	45歳～49歳(4月1日現在)	
		シニア男子3部	50歳～54歳(4月1日現在)	
		シニア男子4部	55歳～59歳(4月1日現在)	
		シニア男子5部	60歳～64歳(4月1日現在)	
		シニア男子6部	65歳～69歳(4月1日現在)	
		シニア男子7部	70歳以上(4月1日現在)	
		成年女子の部	H9年4月1日以前に生まれた者	5月10日
		少年女子の部	H9年4月2日～H11年4月1日の間に生まれた者	
		シニア女子1部	35歳～39歳(4月1日現在)	5月9日
		シニア女子2部	40歳～44歳(4月1日現在)	
		シニア女子3部	45歳以上(4月1日現在)	
	個人戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生	5月10日
		中学生女子の部	中学1年生～3年生	
	団体戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	
		中学生女子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	
	個人戦	小学6年生男子の部	小学6年生	5月9日
		小学5年生男子の部	小学5年生	
		小学4年生男子の部	小学4年生	
		小学3年生男子の部	小学3年生	
		小学2年生男子の部	小学2年生	
		小学1年生男子の部	小学1年生	
		小学6年生女子の部	小学6年生	
		小学5年生女子の部	小学5年生	
		小学4年生女子の部	小学4年生	
		小学3年生女子の部	小学3年生	
		小学2年生女子の部	小学2年生	
		小学1年生女子の部	小学1年生	
		幼児男女混合の部	年長者	
形 競 技	個人戦	成年男子の部	H9年4月1日以前に生まれた者	5月10日
		少年男子の部	H9年4月2日～H11年4月1日の間に生まれた者	
		シニア男子1部	40歳～49歳(4月1日現在)	5月9日
		シニア男子2部	50歳～59歳(4月1日現在)	
		シニア男子3部	60歳～69歳(4月1日現在)	
		シニア男子4部	70歳以上(4月1日現在)	5月10日
		成年女子の部	H9年4月1日以前に生まれた者	
		少年女子の部	H9年4月2日～H11年4月1日の間に生まれた者	5月9日
		シニア女子1部	40歳～49歳(4月1日現在)	
		シニア女子2部	50歳～(4月1日現在)	5月10日
	団体戦	成年男子の部	H12年4月1日以前に生まれた者・正選手3名(補欠1名)	
		成年女子の部	H12年4月1日以前に生まれた者・正選手3名(補欠1名)	
	個人戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生	
		中学生女子の部	中学1年生～3年生	
	団体戦	中学生男子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	5月9日
		中学生女子の部	中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	
	個人戦	小学6年生男子の部	小学6年生	5月9日
		小学5年生男子の部	小学5年生	
		小学4年生男子の部	小学4年生	
		小学3年生男子の部	小学3年生	
		小学2年生男子の部	小学2年生	
		小学1年生男子の部	小学1年生	
		小学6年生女子の部	小学6年生	
		小学5年生女子の部	小学5年生	
		小学4年生女子の部	小学4年生	
		小学3年生女子の部	小学3年生	
		小学2年生女子の部	小学2年生	
		小学1年生女子の部	小学1年生	


8. 競 技 方 法 (公財)全日本空手道連盟競技規定及び審判規定による。

① 組手競技はトーナメント方式

《 試 合 時 間 》

- 少 年 ・ 一 般 正味1分30秒 8ポイント先取 決勝戦 正味2分
- シ ニ ア 正味1分30秒 6ポイント先取 決勝戦 正味2分
- 幼 ・ 小 ・ 中 学 生 正味1分 6ポイント先取 決勝戦 正味1分30秒
- 国体種目は、10カウントルールあり。

《安全具(全空連検定品)は下記のとおり(○着用を要する)》

競技種目	安全具	ニューメンホー	拳サポーター	ボディプロテクター	セーフティカップ	シンガード	インステップガード
成 年 男 子 の 部	○	○ 	○ 	×	○	○ 	○ 
少 年 男 子 の 部	○	○ 	○ 	○	○	○ 	○ 
シ ニ ア 男 子 の 部	○	○ 	○ 	○	○	○ 	○ 
成 年 女 子 の 部	○	○ 	○ 	○	×	○ 	○ 
少 年 女 子 の 部	○	○ 	○ 	○	×	○ 	○ 
シ ニ ア 女 子 の 部	○	○ 	○ 	○	×	○ 	○ 
中 学 生 男 子 の 部	○	○ 	○ 	○	○	○ 	○ 
中 学 生 女 子 の 部	○	○ 	○ 	○	×	○ 	○ 
小 学 生 男 子 の 部	○	○ 	○ 	○	○ 	○ 	○ 
小 学 生 女 子 の 部	○	○ 	○ 	○	×	○ 	○ 
幼児男女混合の部	○	○ 	○ 	○	○ 	○ 	○ 

- ㊦ 1 : 全種目、赤・青を使用する。個々2つ(赤・青)を用意すること。ただし、小学生はリバーシブルも使用可とする。
- ㊦ 2 : 1・2年生以下は所属の監督の判断に任せます。
- ㊦ 3 : 成年男子及び成年女子以外の種目は、シンガード及びインステップガードも着用すること。成年男子及び成年女子は任意とする。
- ㊦ 4 : 幼児は、所属の監督の判断に任せます。

② 形競技はトーナメント方式

	予 選	ベスト16	ベスト8	ベスト4	決 勝	形数
成 年 男 子	第1指定形 ー同一形の繰返し可ー	第2指定形	自 由 形 ー同一形の繰返し不可ー			5
成年女子・団体 ・シニア男女	第 1 ・ 2 指 定 形 〔同一形繰返し可〕				自由形	2
少 年 男 女 中 学 生 男 女	第1・2指定形 〔同一形繰返し可〕		自 由 形 〔同一形繰返し可〕			2
小学3～6年男女	平安（ピンアン）初～5段、撃砕1・2 〔同一形繰返し可〕			第 1 ・ 2 指 定 形 〔同一形繰返し可〕		2
小学1・2年男女	平安（ピンアン）初～5段、撃砕1・2 〔同一形繰返し可〕					1

- 第1・2指定形及び自由(得意)形は空手道競技規定(JKF)の「付録7 指定形リスト」並びに「付録8 得意形リスト(サンサイ含む)」から選択しなければならない

- ③ 選手は各自、背番号・各市町村名又は高校のネームを左胸に縫い付けし、着用すること。
- ④ 選手は、組手競技・形競技いずれも赤帯・青帯を各自で用意すること。

- 9. 彩の国杯の得点は、小学生男子・女子、組手・形個人戦の合計とする。
- 10. 組合せ抽選大会運営委員会に一任し、その結果については、意義申ししないものとする。
- 11. 参加申込市町村事務担当者は、別紙詳細の通り申込こと。

## 12. そ の 他

- ① 本大会の出場者より、関東・全国の埼玉県代表者を選考する。
- ② 幼年の部は、組手のみとする。
- ③ 小・中学生の個人戦は1人1種目のみの参加とし、組手・形2種目に出場出来ない。団体戦はこの限りではない。
- ④ 選手召集場所での召集の際、呼び出しに応じなかった選手は、棄権とみなす。
- ⑤ 本大会に、参加各市町村連盟、高体連より必ず係員を**両日3名**選出し、参加申込と同時に届けでること。係員を選出できないもしくは当日不在の場合は、監督にその業務を代行させる。
- ⑥ 監督は、全空連公認式段以上の資格を有しなおかつ下記の項目に一つ以上該当するものとする。
  - イ) 県連公認審判員B級以上      ロ) 日体協公認指導員以上の者
  - ハ) 埼玉連レベルアップ講習会・全空連〈基本・形〉特別指導者講習会(年度内2回以上受講した者)  
(県連指定の腕章と各都市連のネームを道着の左胸に縫付け着用する。)上記の資格証のコピーを添付すること。
- ⑦ 参加する選手は、個人で**赤帯・青帯**を用意し使用すること。
- ⑧ **本大会に出場する小・中学生の選手は、必ず住民票のある都市連から出場すること。**但し、住民票と異なる都市連に所属している参加希望者が、本大会に申し込むことができるのは以下の通りである。
  - イ) 住民票がある地域に都市連が設立加盟していない場合。
    - ・全種目の中から2名までは所属している都市連から申し込み可能。但し、申し込み用紙は別途作成する。〔申し込み用紙の「都市連名」の欄には〇〇市(〇〇市連盟)と入力〕
    - ・さらに分担金(20,000円)を納めることで、各種目2名まで追加申し込み可能。
  - ロ) 住民票がある地域に都市連が既に設立加盟している場合。
    - ・基本的には、既存の都市連に申し入れしてください。その際、申し入れのあった都市連は、出場枠に空きがある場合、受け付けてください。〔都市連執行部どおしの話合いが望ましい〕
    - ・出場枠が既存の都市連で満たしている場合は、別途分担金(20,000円)を納めることで、各種目2名まで申し込み可能。〔申し込み用紙の「都市連名」の欄には〇〇市(〇〇市連盟)と入力〕**この事案を運用することに関しては、最大限避けることが望ましい。**

※既存の都市連に申し入れる際には、既存の都市連の代表者と話合い、受け入れ条項に従うようにしてください。

※分担金(20,000円)は、該当する件数にそれぞれ加算されます。
- ハ) 都市連に加盟してる私立中学校の部員で県内在中者。
- ⑨ 選手の帯に、「全日本空手道連盟」のみの刺繍が施されているものは、会場内での着用を厳禁とする。(上記の刺繍は全空連より認められた者のみに刺繍・着用が許されている。)  
下図を参照のこと。

